

仕様

	部品名	材料の種類	耐熱・耐冷温度
本 体	内 側	ステンレス鋼	—
	外 側	ステンレス鋼 (塗装品はアクリル樹脂塗装)	—
キャップ ユニット	フタ・キャップ本体・ボタン	ポリプロピレン	90度 -20度
	ロックリング	ポリアセタール	90度 -20度
	フタパッキン・パッキン・ゴムパネ	シリコン	120度 -20度

交換用部品のご案内

■本製品の各部品は、下表の部品名で別売しています。

各部のなまえ	部品名	メーカー希望 小売価格 (税込)
パッキンセット (フタパッキン・パッキン・ゴムパネ各1個)	FEH-501Fパッキンセット	315円
キャップユニット (フタパッキン・ゴムパネ・パッキン付き)	FEH-500Fキャップユニット	735円
ハンディポーチ	FEH-501Fハンディポーチ	1,575円

◆キャップユニット、パッキン類、ゴムパネは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

【交換用部品のお求め方法】

- ①インターネット取り寄せ …… <http://www.thermos.jp/> からお求めください。
(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店取り寄せ …………… サーマス製品を取り扱っている販売店 (デパート・スーパー・ホームセンターなど) で、品番・部品名・色名・数量をご確認の上、お求めください。
- ③お客様相談室取り寄せ …… お電話でお申し込みください。

※部品価格は改定させていただく場合がございます。

- お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。
お客様の個人情報をお客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。
なお、お客様の個人情報はサーモス (株) にて管理させていただきます。

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室
TEL.0256-92-6696

■受付時間：月～金曜日 (祝日・弊社休業日を除く)
(9:00～12:00、13:00～17:00)
〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地
サーモス株式会社 お客様相談室

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

©THERMOS 2006

THERMOS
QUALITY SINCE 1904

サーモス 真空断熱スポーツボトル

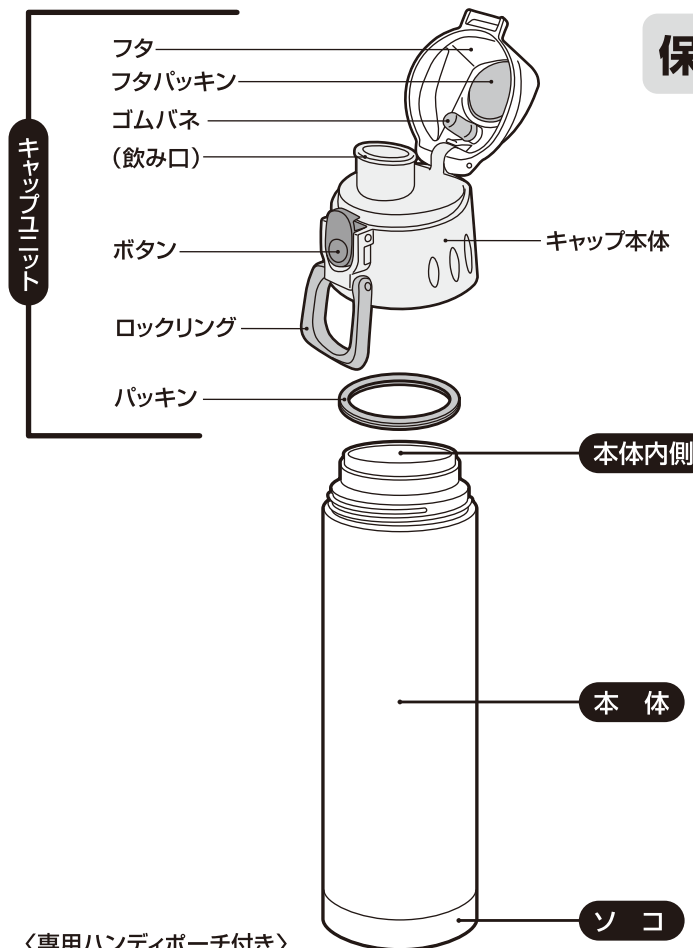
品番：FEH用

取扱説明書

このたびはサーモス・真空断熱スポーツボトルをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



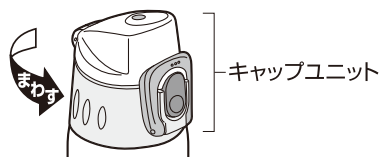
〈専用ハンディポーチ付き〉

ご使用方法

ご使用前にキャップユニット、本体内側を十分に洗ってください。

① キャップユニットをはずす

キャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。

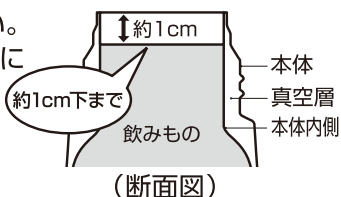


② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の位置までにしてください。入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



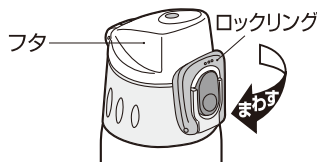
本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。



③ キャップユニットを閉める

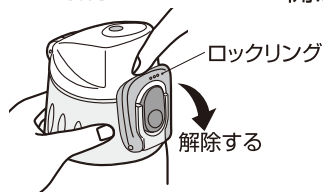
フタを閉めた状態で、キャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

※ロックリングがロックされていることを確認してください。

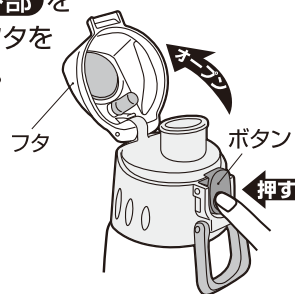


④ 飲みものを飲む

① 本体を立てた状態で、ロックリングを矢印の方向に動かして解除します。



② **ボタン下部**を押して、フタを開けます。



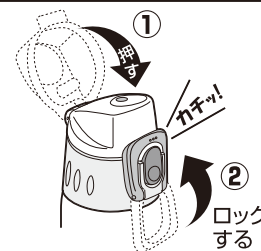
③ 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みものを飲みます。



⑤ 飲み終わったら

① 本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押して、確実に閉めます。

② ロックリングを矢印の方向に動かし、確実にロックします。

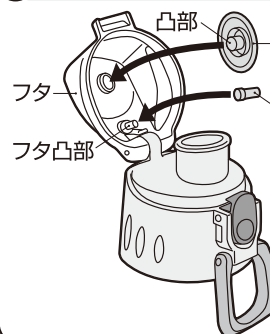


パッキン・ゴムバネの取り付け方

取り付け後は、キャップユニットが正常に動くことを確認してください。

キャップユニットは2つのパッキンとゴムバネを正しく取り付け、確実に閉めてください。
※正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。

① フタパッキン・ゴムバネの取り付け方



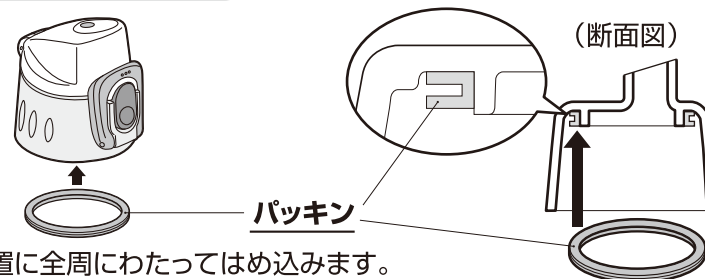
フタパッキン

フタパッキンの凸部をフタの丸い穴に確実に押し込みます。

ゴムバネ

フタの凸部に確実に押し込みます。

② パッキンの取り付け方



図の位置に全周にわたってはめ込みます。取り付け後は、パッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。

ご注意とお願い

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
■図記号について			
禁止	してはいけない内容(禁止)を表しています。	必ずおこなう	必ずお守りいただく内容を表しています。

安全上の注意

警告

保護者の目の届かないところで使用させないでください。また乳幼児のいたずらには十分に注意してください。



*けがの原因になります。 **禁止**

乳幼児・小学生のお子様は、ハンディポーチのストラップを首からかけないでください。

*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。



禁止

熱い飲みものは入れないでください。

*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。



*内圧が上がり、キャップユニットがはずれたり、飲みものが漏れてやけどやものを汚す原因になります。 **禁止**

ハンディポーチのストラップをかけた状態で運動したり、遊んだりしないでください。

*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。 **禁止**

注意

飲みものの保冷以外に使用しないでください。 **禁止**

キャップユニットは2つのパッキンとゴムバネを正しく取り付け、確実に閉めてください。【P. 3 ①②】

*漏れてものを汚す原因になります。

必ずおこなう

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

*やけどや変形、変色の原因になります。



禁止

飲みものの量は図の位置までにしてください。

*入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れて、ものを汚す原因になります。



必ずおこなう

飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

*腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。 **禁止**

ロックリングを持って運んだり、振りまわしたりしないでください。

*指をはさんだり、落としたりしてけがの原因になります。またロックリングの破損の原因になります。 **禁止**

ハンディポーチのグリップやストラップを持って振りまわしたり、強く引っ張ったりしないでください。

*振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。また強く引っ張ると、グリップやストラップが破損する原因になります。 **禁止**

次のものは絶対に入れないでください。

●ドライアイス・炭酸飲料

*内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。 **禁止**

●牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

*腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。 **禁止**



●塩分を多く含んだもの

*本体側内側は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびる原因になります。 **禁止**

●お茶の葉・果肉

*すきまなどにつまり、漏れてものを汚す原因になります。 **禁止**

お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

●本体・キャップユニットは煮沸しないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。 **禁止**

●食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。 **禁止**

キャップユニットのフタを開けた状態でフタを持ってまわさないでください。

*変形・破損して、漏れてものを汚す原因になります。 ㊟ 禁止

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

*けがや漏れの原因になります。また保冷不良やキャップユニットの故障の原因になります。



㊟ 禁止

改造・分解・修理は絶対にしないでください。

*故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。)(P.10)



大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

*変形して、漏れてものを汚す原因になります。 ㊟ 必ずおこなう

使用上のお願い

お出かけ前に、本体を逆さにして漏れないことを確認してください。

*漏れた場合は「P.9こんなときは…」の項目をお確かめください。

㊟ 必ずおこなう

バッグなどに入れる際は、万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにしてください。 ㊟ 必ずおこなう

製品の構造上、湿度が高いとき、キャップユニットに水滴が付く(結露)することがありますのでご注意ください。

持ち運ぶ際は、ロックリングを確実にロックしてください。 ㊟ 必ずおこなう

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。 ㊟ 必ずおこなう

ハンディポーチのファスナーはゆっくり動かしてください。

お手入れ方法

臭いや汚れを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は、下表に従って漂白剤(目安:30分)を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法
キャップユニット	○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ✕ 塩素系漂白剤	きれいに洗い、水滴が残らないように水分を拭き取って、フタを開けた状態で十分乾燥させてください。お手入れの後は、2つのパッキンとゴムバネを正しい位置に確実に取り付けてください。 【P.3 ㊟ ㊟】
本 体	内側	○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ✕ 塩素系漂白剤 ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、十分乾燥させてください。 酸素系漂白剤を使用する際、本体はキャップユニットで密閉しないでください。 ※本体の内圧が上がリ、キャップユニットが飛び出すなど危険です。
	外側	○ 流水洗い ✕ つけ洗い ✕ 漂白剤 きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。
ハンディポーチ		水または30度以下のぬるま湯で軽く手洗いしてください。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 本体・キャップユニットは煮沸しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。 ⊘ 禁止
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてものを汚す原因になります。 ⊘ 禁止
- 本体は水中に放置しないでください。
*本体とソコとのすきまに水が浸入し、さびや保冷不良などの原因になります。 ⊘ 禁止
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*傷やさびなどの原因になります。 ⊘ 禁止
- 本体・キャップユニットは塩素系漂白剤を使用しないでください。
*さびや保冷不良などの原因になります。またキャップユニットの故障の原因になります。 ⊘ 禁止
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。 ⊘ 禁止

こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
フタが 開かない	ゴムバネがはずれている	ゴムバネを正しい位置に取り付けてください。 【P. 3 ①】
	ゴムバネが消耗している	別売のゴムバネをお買い求めください。 【P. 10】
キャップ ユニット から漏れた	キャップユニットが 確実に閉まっていない	キャップユニットは確実に閉めてください。 【P. 2 ③】
	フタが確実に閉まって いない	フタは確実に閉め、ロックリングも確実に ロックしてください。【P. 3 ⑤】
	飲みものを入れすぎて いる	飲みものは規定の量までにしてください。 【P. 2 ②】
	パッキンがはずれている	2つのパッキンは正しい位置に確実に取り 付けてください。【P. 3 ①②】
本体内側が 変色した	キャップユニットや パッキンが消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。 【P. 10】
	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。 【P. 7】
	斑点状の赤いさびが 付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。 食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に 入れ、約30分後によく洗ってください。
保冷が 効かない	ザラザラしたものが 付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したも のです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を 本体に入れ、キャップユニットを取り付けず に約3時間後によく洗ってください。
	十分に冷たい飲みものを 入れていない	冷たい飲みものを入れてください。 また、あらかじめ本体内側を予冷しておく と効果的です。
異臭がする	飲みものの量が少ない	氷や飲みものの量を多くすると効果的です。
	本体内側やキャップ ユニットに汚れが付着 している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。 異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用 してください。【P. 7】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合は、お客様相談室にご相談ください。
【P. 10】